

会社概要 / 株主メモ

Corporate Profile / Shareholders' Memo

(2016年9月30日現在)

■ 会社概要

商号	： ころネット株式会社
発足	： 2006年4月 [当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]
所在地	： 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
代表者	： 代表取締役会長 菅野 松一 代表取締役社長 齋藤 高紀
資本金	： 500百万円
決算日	： 3月31日
従業員数	： グループ:563名 [外、臨時従業員13名] 単体:31名
事業内容	： グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、 不動産管理、総務・経理・人事等の管理

■ 役員

代表取締役会長	菅野 松一
代表取締役社長	齋藤 高紀
常務取締役	羽田 和徳
取締役	菅野 孝太郎
取締役	菅野 利徳
取締役(常勤監査等委員)	谷藤 静広
取締役(監査等委員)	武藤 正隆
取締役(監査等委員)	大出 隆秀

■ 株主メモ

上場市場	： 東京証券取引所ジャスダック市場
上場日	： 2012年4月25日
証券コード	： 6060
事業年度	： 4月1日から3月31日まで
定時株主総会	： 6月中
株主確定基準日	： 3月31日
剰余金の配当の基準日	： 3月31日、9月30日
株式の売買単位	： 100株
公告掲載方法	： 電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告 による公告をすることができない場合には、 日本経済新聞に掲載を行います。 電子公告掲載URL: http://cocolonet.jp/
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	： 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	： 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(通話料無料)
各種事務手続き	： 詳しくは、三菱UFJ信託銀行のHPページ にてご確認ください。 http://www.tr.mufg.jp/daikou/



感動のある人生を。
ころネットグループ

株主の皆様へ

2017年3月期 第2四半期のご報告

証券コード 6060

感動のある人生を。
ころネットグループ

ころネット株式会社
〒960-0102 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
TEL 024-573-6556 FAX 024-573-6560 HP <http://cocolonet.jp/>



※ 環境に配慮して再生紙と植物由来のインクを使用しています。



新中期経営計画を策定し、 目標達成に向け グループ全体で取組みを加速



代表取締役社長 齋藤 高紀

Q.1

貴社グループの近況と上期の業績についてお話しください。

<景気は引き続き足踏み状態>

日本経済は企業収益等で底堅い動きを見せておりますが、中国や新興国経済の減速、円高傾向の継続等により、依然として先行き不透明な状態が続いております。一方、当社グループの営業基盤エリアであります福島県の経済は、震災からの復旧復興への取組み等により緩やかな回復基調が続いております。

<事業環境は依然として厳しい>

少子高齢化や生活様式の変化等により、婚礼・葬儀の小規模化が進行しております。また埋葬方法の多様化等により、墓石需要の低迷が継続しております。更に、同業他社の出店やインターネットを介した受注の増加等により、

競争はますます激しくなっております。このように、当社グループを取巻く事業環境は、厳しい状況が続いております。

<上期業績は前期比増収増益>

このような状況の下、当社グループの上期業績は前期比増収増益となりました。

まず売上面では、葬祭及び婚礼事業が好調に推移した一方、石材卸売及び石材小売事業は厳しい状況にあり、前期

■業績概況

単位：百万円

	2015/9	2016/9	増減率
売上高	5,703	5,767	1.1%
経常利益	253	520	105.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	209	381	82.1%

比微増の着地となりました。

しかし利益面では、石材卸売事業で円高による仕入コストの減少があり、更に全ての事業で経費の見直しや業務の効率化を推進したこと等により、前期比大幅な増益となりました。

Q.2

下期の取組みと通期の見通しについてはいかがですか。

<下期は葬祭事業が業績を牽引>

例年下期は、葬祭事業の繁忙期となります。さらに昨年子会社化した牛久葬儀社が順調に業績に貢献しており、葬祭事業がグループ全体の業績を牽引してまいります。その他事業につきましても、様々な施策を実施し、グループ業績に貢献できるよう最大限努力してまいります。

<通期業績予想も上方修正>

通期の業績予想は、上期の業績や下期の業績見込み等を総合的に検討した結果、各利益について上方修正をいたしました。

これらの結果に甘んずることなく、より一層の経費削減や業務効率化を進め、さらなる業績向上に努めてまいります。

Q.3

この度、策定されました新中期経営計画についてご説明ください。

<収益重視>

当社グループでは本年7月、2017年3月期を初年度とする3か年の中期経営計画を発表いたしました。厳しい事業環境が続く中で、収益性を重視した計画となっております。数値目標の達成に向けて、以下の3項目を基本方針として、全力を尽くしてまいります。

【基本方針】

- ①「稼ぐ力」の創出と安定成長
- ②事業分野の選択と集中
- ③新たな事業分野への挑戦

<主な取組み実績>

中期経営計画の実現を図るべく、今期においては以下の取組みを実践いたしました。

- 1) 互助会事業を営む株式会社ハートラインと株式会社互助システムサークルを合併
- 2) 福島県郡山市における婚礼会場の選択と集中
(大型会場を休館とし、小規模会場を新たにオープン)
- 3) 首都圏における納骨堂ビジネスの本格化

Q.4

最後に株主の皆様へのメッセージをお願いいたします。

当社グループは、本中期経営計画における全ての数値目標の達成だけでなく、更なる業容拡大に向けて一丸となって邁進してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも、ご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



— グループ理念 —

私たちは、人々の「こころ」に
満足と安らぎをもたらす
サービスを提供いたします。

当社グループは、現経営環境の中で、持続的成長を叶えていくための指針となる中期経営計画を策定いたしました。

【基本方針】

1. 「稼ぐ力」の創出

2. 事業分野の選択と集中

3. 新たな事業分野への挑戦

【重点施策】

事業再編

- 組織の再編、不採算施設のスクラップ&ビルド
- ローコスト体制の構築

重点事業分野の拡大

- 葬祭、生花・装販事業に経営資源を集中

新たな取組み

- 友好的M&Aの積極推進
- 納骨堂、再生可能エネルギー等の新規事業への取組み強化

【事業別施策】

葬祭事業

- 既存施設の稼働率向上
- 関東圏を中心とした小規模会館の展開
- 法要プラン、遺品整理サービス等の商品化

生花・装販事業

- 福島県内外への積極的なエリア展開
- 技術力を活かしたオリジナル生花祭壇の提案
- 葬儀社等の生花部門立ち上げ支援 ・ 紙棺「包優」の販売促進

石材卸売・小売事業

- 首都圏における納骨堂(屋内)の展開
- 設計等の後方部門のスリム化
- Webの営業活用 ・ ベトナム産石材の生産体制整備・販売強化

婚礼事業

- 既存施設の統合と少人数ウエディング施設の展開
- 広告宣伝ツールの見直しによる経費の適正化
- コンベンションニーズの取り込み等による施設稼働率向上

本社・管理部門

- 組織スリム化/業務効率化
- 新規事業・友好的M&Aの積極推進
- Web戦略強化 ・ ステークホルダーとの関係強化

【数値目標】

単位:百万円

	2016/3 実績	2019/3 目標	増加額	増減率
売上高	11,160	11,582	422	3.8%
営業利益	421	627	206	48.9%
経常利益	591	719	128	21.7%

上期トピックス

5月 熊本地震への寄付

6月 株主総会・株主懇親会実施

7月 グループ再編

婚礼会場の休館及び新たな婚礼施設の開設を決定
中期経営計画の発表

9月 こども寄附金の累計寄付額が20百万円を突破

福島市稲荷神社「あすなろの木」石碑の除幕

熊本地震への寄付

この度発生した熊本地震により被災された皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。
当社グループは、熊本地震による被災地に向け、グループの役員・社員約600名からの浄財と会社からの義捐金をあわせて100万円を寄付いたしました。



▲熊本地震への寄付

「あすなろの木」石碑の除幕式



▲「あすなろの木」石碑

当社グループの石のカンノにて納品した「あすなろの木」石碑の除幕式が福島の中心街にある福島稲荷神社にて行われました。

互助会会社の統合

7月に連結子会社である株式会社ハートラインと株式会社互助システムサークルの合併を行いました。当社グループでは今後一層、経営の効率化と互助会会員様へのサービス品質の向上に努めてまいります。



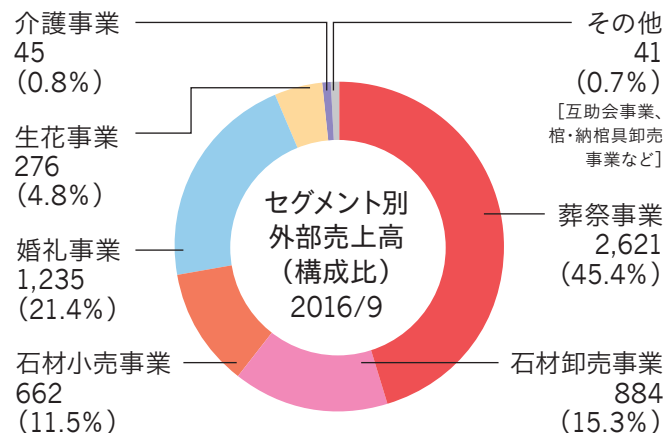
▲新創刊「ココサ〜くる」

◎決算・業績ハイライト

単位:百万円

	2015/9	2016/9	増減率
売上高	5,703	5,767	1.1%
営業利益	173	424	144.1%
経常利益	253	520	105.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	209	381	82.1%
	2016/3	2016/9	増減率
総資産	21,310	21,117	△0.9%
純資産	8,263	8,533	3.3%
自己資本比率	38.8%	40.4%	1.6%

◎セグメント別外部売上高(構成比)



※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示。

◎決算のポイント

売上高 | 葬祭・婚礼事業が好調に推移した一方、石材卸売・石材小売事業は墓石需要の低迷が継続したこと等により厳しい状況にあり、売上高は約64百万円の増加

**営業利益
経常利益
親会社株主に帰属する四半期純利益** | ・石材卸売事業で円高による仕入コストの減少があった
・全ての事業で広告宣伝費や消耗品費等の経費削減を徹底した
以上より、営業利益約250百万円増加、経常利益約267百万円増加、親会社株主に帰属する四半期純利益171百万円増加

総資産 | 現金及び預金の増加等により流動資産が約101百万円増加した一方、減価償却費計上等により固定資産が約294百万円減少したため、総資産は約192百万円減少

純資産 | 利益剰余金の増加等により約269百万円増加

(2016年9月30日現在)

■株式の状況

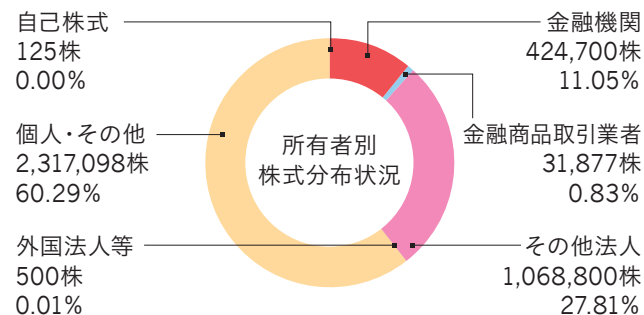
発行可能株式総数	5,100,000株
発行済株式総数	3,843,100株
株主数	997名

■大株主

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
カンノ合同会社	970,000	25.24
齋藤 高紀	379,170	9.87
川島 利介	273,675	7.12
こころネットグループ従業員持株会	198,440	5.16
(株)東邦銀行	175,000	4.55
(株)福島銀行	135,000	3.51
内藤 征吾	96,900	2.52
齋藤 フヨ	74,830	1.95
菅野 孝太郎	70,240	1.83
菅野 松一	58,740	1.53

※カンノ合同会社は、当社代表取締役会長菅野松一氏並びにその親族の保有資産の管理を行う会社です。

■所有者別株式分布状況



■株価・出来高の推移

